介護・医療連携推進会議【定期巡回ステーションゆい】 議事録

開催日時	令和7年2月21日 11:00 ~ 11:30
開催場所	【定期巡回ステーションゆい 事務所】
参 加 者	地域住民の代表者:稲星町内会長 山崎様
	定期巡回ステーションゆい:小林 大祐・平井 隆汰
	地域包括支援センター:札幌市手稲区第二包括支援センター 谷口様 (調整困難だ
	った為、欠席)
	連携訪問看護事業所: AMIRA 訪問看護ステーション 御船様 (調整困難だった為、
	欠席)
	※欠席者には議事録で報告とする。
司会進行	小林 大祐
議事録	平井 隆汰

1 当日の次第

- 開会の挨拶
- ・ 出席者の自己紹介
- (1) サービス利用状況の報告
- (2) 自己評価·外部評価
- (3) 質疑·応答
- (4) その他

2 実績状況の報告

令和6年6月~令和7年1月までの当事業所の利用者数、定期巡回・随時での訪問回数などの状況について報告を行った。

・月別の登録者数を伝え、現時点(2/21日時点)での利用者数を伝え支援内容も説明。

3 自己評価の報告と外部評価

今回の外部評価の結果。全て評価を基に外部評価していただいた各機関に「適切に評価されている」と評価を受けた。今回の結果を受けてこれからもサービスの質向上に向け事業運営に励みたい。 山崎様:外部評価はどこからお願いされているのか。

小林:サービスの質の確保、向上を図る為に道から年に二回評価をするよう市から定められています。ホームページにも記載が義務となりました。

4 質疑・応答

山崎様:最近は介護業界で働く人が減っているとの話を耳にする。近くの介護サービスの事業所も廃業したと聞きました。

小林: 私たちは少数精鋭でスタッフも長く勤めてくれている。募集はしているが問い合わせは 中々来ないのが現状です。 定期巡回を始め、7年目になるが利用したことがあるケアマネジャーから問い合わせなどはいただくが、利用経験がないケアマネジャーには中々サービスが浸透しない様子がある。定期巡回を地域の方に知って頂く為に模索はしているが、中々難しい状況です。

5 その他

小林:BCP(災害、感染)の作成は出来ているが町内会長の意見を反映していきたい。また、計画では外部での研修が必要なので、今後の災害訓練などがあった際は参加させていただきたい。

山崎様:わかりました。連合町内会での訓練があるので、日程など決まりましたらお知らせします。

以上